

理 科

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	理科 002-72・002-82・002-92	A B 902	令和 6 年
4	大日本図書	大日本◆	理科 7 0 2・8 0 2・9 0 2	B 5 986	令和 2 年
11	学校図書	学 図◆	理科 011-72・011-82・011-92	A B 872	令和 6 年
17	教育出版	教 出◆	理科 017-72・017-82・017-92	A B 変型 953	
61	新興出版社 啓林館	啓林館◆	理科 061-72・061-82・061-92	A B 980	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「開拓精神」の伝統のもと、教科横断的な探究型学習を推進して生徒の幅広い知的好奇心に応える。また、日本の伝統文化理解教育と国際理解教育を推進して自己のアイデンティティ確立とダイバーシティ（多様性）尊重の精神を養い、「競争」と「協働」ができる創造的なグローバル人材を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 理科の内容の特性を重視した系統的な学習を1年次から行う。
- (2) 生徒が目的意識をもって観察や実験に取り組める機会を十分確保し、日常の体験との関連を図り、科学的に探究する能力と態度、科学的な自然観を育成する。
- (3) 観察記録等の作成を通して、自らの考えを論理的で的確に表現する力を養う。
- (4) 3年生では、1、2年生で身に付けた基礎・基本を生かし、自然科学の理論・法則を確実に学び取るとともに、高等学校の学習内容と関連させた発展的な学習を展開する。
- (5) 観察・実験などを活用した問題解決的な学習を積極的に取り入れ、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに、科学的な見方や考え方を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の科学研究を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の伝統文化理解教育を推進するため、日本人による優れた科学研究などの日本の科学研究を扱っている箇所数を調査する。
- b 国際理解教育を推進し、グローバル人材を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の科学研究を扱っている箇所数	b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数
東 書	61	33
大日本	142	22
学 図	62	39
教 出	73	34
啓林館	88	56
平均値	85.2	36.8

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「日本の科学研究」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

生徒が広い視野と豊かな教養を身に付けることを目指し、小石川教養主義に基づき全ての教科・科目を偏りなく学ぶとともに、これを土台とした理数教育、国際理解教育、6年間を貫く探究活動、専門家による特別講演などの特色ある教育活動を通じて、自ら志を立て、自分が進む道を切り拓き、新しい文化を創り出すグローバルリーダーを育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 実験や観察を中心にした自然科学教育を実施することにより、基礎知識を体験的に学ばせるとともに、科学の発展などとの関連を図りながら、科学的なものの見方・考え方を養う。
- (2) 観察・実験等のまとめでは、柔軟な考察力の育成を目指し、創意工夫に富んだレポートの作成に取り組ませる。
- (3) 自然科学の知識をもとに、総括的・包括的なものの見方・考え方を身に付けさせるとともに、発明・発見の視点から科学史を探究したり、地域や東京の自然環境、地球の自然環境問題について研究したりする講座を設ける。
- (4) 大学や研究所、企業等から最先端の学問を学び、専門家の助言を得ながら、指導内容の向上を図る。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- 国際理解教育等を通じてグローバルリーダーを育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- 探究活動や教養主義の達成に向けて、基礎基本となる科学史を身に付けさせるため、発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数
東 書	33	32
大日本	22	57
学 図	39	34
教 出	34	58
啓林館	56	41
平均値	36.8	44.4

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」にかかわる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自律自修」の精神に基づき、真理と正義を愛し、広く深い教養を身に付け、心身ともに健康で明朗な生徒を育成する。中高一貫教育校として、6年間の指導計画や探究活動を通じて、高い学力を身に付けさせるとともに、豊かな言語能力と望ましい職業観、高い志と世界的視野をもった人間性豊かな生徒を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 大学、研究所等と連携し、研究者による講義、研究施設の訪問・見学などの体験的学習を実施し、最先端の自然科学、科学技術に触れさせることにより、生徒の興味・関心を高める。
- (2) 科学技術をめぐる倫理的課題や環境問題等の科学技術の進歩に関わる課題等についても取り上げ、正確な理解力や判断力が身に付くようにする。
- (3) 理科の授業の中で「人と自然」を設定し、人と自然の共生、人間と科学技術に関わる課題に主体的に取り組む姿勢を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 科学に対する興味・関心を高めるとともに、世界的視野をもった人間性豊かな生徒を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 科学技術をめぐる倫理的課題や環境問題等の科学技術の進歩に関わる課題等についても取り上げ、正確な理解力や判断力が身に付くようにするため、科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数
東 書	33	25
大日本	22	14
学 図	39	51
教 出	34	38
啓林館	56	50
平均値	36.8	35.6

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「科学技術の進展とともに生じる（または生じることが予想される）倫理上の問題提起や課題」について記述されているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「6年間の一貫した教育活動の中で、世界の中の日本人としてのアイデンティティをもって国際社会を担う人材を育成する学校」を目指し、研究論文の作成、6年間の系統的な進路指導、国際交流事業といった教育活動を通じて、真理の探究を極め、困難な課題に主体的に取り組み、粘り強く解決できる生徒を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 理科での観察・実験を重視した授業を行うとともに、ディベート、討論、発表などを取り入れた教育活動を通して、プレゼンテーション能力を高める。
- (2) 自然を科学的に捉え、論理的に考え、分析・理解するために、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、科学的な見方や考え方を養うとともに、自然に対する総合的なものの見方を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程 第1章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 国際社会を担う生徒を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 科学技術をめぐる倫理的課題や科学技術の進歩に関わる課題について取り上げ、自然を科学的に捉え、論理的に考え、分析・理解するため、科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数
東 書	33	25
大日本	22	14
学 図	39	51
教 出	34	38
啓林館	56	50
平均値	36.8	35.6

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「科学技術の進展とともに生じる（または生じることが予想される）倫理上の問題提起や課題」について記述されているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する」という教育目標を実現するために、Road to Global Citizen—Think Globally, Act Locally—を掲げ、特色あるプログラムを通じて日常から養える国際感覚と多様性をもつ生徒を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 「物質やエネルギーに関する事物・現象」へと誘い、魅惑的な世界での知的な冒険を楽しむ。
- (2) 不思議との出会い、未知との出会いの場を設定することによって、魅力的な授業とする。
- (3)じっくり観察することから始め、仮説に基づく実験・実習へと発展させる。
- (4) 体験的な学習による具体的なイメージ形成を重要視し、問題解決において、論理的な思考とともに直感的な思考も大切にする。
- (5) 習熟の程度に応じて、高等学校の課程で扱われている内容を積極的に取り入れ、4～6年での専門的な科目(物理、化学、生物、地学)とのつながりを系統的なものにする。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する」という教育目標を実現するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 科学技術をめぐる倫理的課題や科学技術の進歩に関わる課題について取り上げ、国際感覚と多様性をもつ生徒を育成するため、科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数
東 書	33	25
大日本	22	14
学 図	39	51
教 出	34	38
啓林館	56	50
平均値	36.8	35.6

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「科学技術の進展とともに生じる（または生じることが予想される）倫理上の問題提起や課題」について記述されているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「向上進取の精神」のもと、地球規模の課題を「自分ごと化」していく武蔵独自の探究活動である「地球学」を軸とし、中高6年間の一貫性を持った体系的なキャリア教育を通して、豊かな知性と感性を育て、健康な心と体を養い、一人一人の高い進路目標を確立し、実現することで、「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 観察や実験の機会を十分に確保し、自然界のさまざまな事物や現象と接することにより、自然科学に対する興味・関心を高める。
- (2) 基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成する。
- (3) 観察や実験の後のまとめでは、レポート作成に取り組みせ、自らの考えを論理的かつ的確に表現する力を養う。
- (4) 各学年において、生徒の習熟の程度に応じて、高等学校の学習内容と関連させた発展的な学習を展開し、自然科学の原理・原則の理解を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」を育成するため、世界における先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 自然科学に対する興味・関心を高め、基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成するため、発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数
東 書	33	32
大日本	22	57
学 図	39	34
教 出	34	58
啓林館	56	41
平均値	36.8	44.4

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」にかかわる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「教養、調和、挑戦」を目標とし、自主自律、文武両道の精神の下、6年間一貫通貫した探究活動を中心とした教育活動を通じて理数的課題発見力・解決力を育成するとともに、新しい価値観と既存の価値観を調和させ、社会の課題を解決するために自己の限界に挑戦できる人間を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 観察や実験の機会を十分に確保し、自然界の様々な事物や現象と接することにより、自然科学に対する興味・関心を高める。
- (2) 基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成する。
- (3) 観察・実験において、自らの考えを論理的かつ的確に表現する力を養う。
- (4) 各学年において、高等学校の内容と関連させた発展的な学習を展開し、自然科学の原理・法則の理解を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 最先端の科学的成果に触れることで知的探究心を刺激し、社会の課題を解決するために自己の限界に挑戦できる人間を育成するため、世界の先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 探究活動を充実させ、基礎的な知識を体系的に学習し、科学的に探究する態度と能力を育成するため、発明や発見に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数
東 書	33	32
大日本	22	57
学 図	39	34
教 出	34	58
啓林館	56	41
平均値	36.8	44.4

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」にかかわる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自主・自律・創造」を教育目標に、6年間の系統性とゆとりある中高一貫教育の中で、物事の真理を深く考え、筋道を立てて明らかにする探究活動等を通して、夢の発見と実現に向けたきめ細かな教育の実践により、国際社会で活躍する多様な人間力を育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 様々な観察・実験を通じて、自ら体験し理解を深める機会を十分に確保することに重点を置いた理科教育を展開し、自ら積極的に問題解決に取り組むことのできる力を養う。
- (2) 様々な事物・現象に触れる機会を多くし、疑問をもたせ考えることにより、課題に対して自ら進んで探究する心を育てる。
- (3) 生徒が自ら調べ、発表する機会を含め、生徒の発達段階に合わせた発展的な内容についての学習も展開する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の科学研究を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び進んで平和な社会の実現に貢献しようとする態度を育むため、日本の科学研究を扱っている箇所数を調査する。
- b 国際社会で活躍する多様な人間力を育成するため、世界の先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の科学研究を扱っている箇所数	b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数
東 書	61	33
大日本	142	22
学 図	62	39
教 出	73	34
啓林館	88	56
平均値	85.2	36.8

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「日本の科学研究」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

心・知・体のバランスのとれた生徒を育てるため教養教育を推進し、学力・突破力・協働
力・探究力の育成を図り人間力を育む。フィールドワーク等特色ある教育活動により、6年間
を通して“確かな学力”を身に付けさせる。新たな価値を創造し、主体性をもって国際社会
の様々な分野で活躍できるリーダーを育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 少人数授業展開で観察・実験を行い、身の回りの事物・現象に接することにより、科学的な
見方や考え方を養う。
- (2) フィールドワークを取り入れ、体験的な学習を通して基礎・基本をしっかり学ばせる。
- (3) 発展的な内容を適宜取り入れ、より高度な理解力を養う。
- (4) 基礎・基本を確実なものとするとともに、発展的な学習の充実を図り、高い学力を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所 数	八王子地区中高一貫6年制学 校基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 発明や発見に関わる科学史を取り上げて いる箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 主体性をもって国際社会の様々な分野で活躍できるリーダーを育成するため、世界の先端の
科学技術について扱っている箇所数を調査する。
- b 身の回りの事物・現象に接することにより、科学的な見方や考え方を養うため、発明や発見
に関わる科学史を取り上げている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	b 発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数
東 書	33	32
大日本	22	57
学 図	39	34
教 出	34	58
啓林館	56	41
平均値	36.8	44.4

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「発明や発見」にかかわる記述がされているコラム、関連する写真や図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

思いやりの心を持った社会的なリーダーの育成を目標に、互いの基本的人権を尊重し、豊かな人間性と高い見識、幅広い視野を培い、自立と共生の精神を養う。6年間の体系的な教育課程、発達段階に応じた体験的な学習、異年齢集団による特別活動や地域連携、国際理解教育といった教育活動を通じて、世界にはばたく社会的リーダーを育成する。

【理科における学習指導の展開】

- (1) 知識の習得に偏ることなく、観察・実験の機会を十分に確保する。
- (2) 自然界の様々な事物・現象に接することを通して、自然に対する興味・関心を高める。
- (3) 意欲的に探究する活動を通して、科学的な見方や考え方を養うとともに、探究心を育み、自然を総合的に見るができるようにする。
- (4) 観察・実験のまとめにおいて、自らの考えを論理的かつ的確に表現する力を育成する。
- (5) 生徒の習熟の程度に応じて、高等学校の学習内容と関連させた発展的な学習など、個に応じた指導の充実を図る。
- (6) 自然と人との関わり合いや共生、生命尊重を通じ社会的リーダーとして必要な基本的人権を尊重する態度を育成するとともに、環境科学にも焦点を当てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の科学研究を扱っている箇所数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 自然と人との関わり合いや共生、生命尊重を通じ社会的リーダーとして必要な基本的人権を尊重する態度を育成するため、日本の科学研究を扱っている箇所数を調査する。
- b 国際理解教育といった教育活動を通じて、世界にはばたく社会的リーダーを育成するため、世界の先端の科学技術について扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の科学研究を扱っている箇所数	b 世界の先端の科学技術を扱っている箇所数
東 書	61	33
大日本	142	22
学 図	62	39
教 出	73	34
啓林館	88	56
平均値	85.2	36.8

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

a 「日本の科学研究」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。

b 「世界の先端の科学技術」について記述してあるコラム、写真、図、表、イラストなどの箇所数を数えている。